



# 四日市港ニュース vol.78



平成11年8月に開港100周年を記念して建てられた四日市港ポートビル。その最上階にある展望展示室「うみてらす14」の休館日などが、4月から次のとおり変更になります。

**開館時間** 9:30～17:00 (土曜日と7月～11月の日曜、祝日は21:00まで)  
★いずれも入館は、閉館の30分前までにお願いします。

**休館日** 12月～6月は月曜日及び水曜日  
7月～11月は水曜日  
★いずれも休館日が休日の場合は、最初の平日が休館日となります。  
12月29日～1月3月

展望展示室「うみてらす14」では、四季を通じて様々なイベントなどを開催しています。年末年始には「クリスマスコンサート」と「初日の出を見る会」を、また、2月には「日本の港の開港期」パネル展を開催しました。

12月19日、20日に開催したクリスマスコンサートでは、両日とも4組ずつ計8組の演奏が行われ、来館者は、地上90メートル360度の大大パノラマと、夕刻からの美しい夜景の中で奏でられる音楽に聴き入っていました。

1月1日には、初日の出を見る会を開催しました。残念ながら、今年は初日の出を見ることはできませんでしたが、早朝から事前応募で当選された多くの人でにぎわいました。

2月2日～14日まで「日本の港の開港期」パネル展を開催しました。このパネル展示は、みなとの博物館ネットワークフォーラムが主催した企画展のパネルを、同フォーラムに加盟する7館が平成21年10月から平成22年8月までの予定で巡回展示しているものです。

今後も皆様にご参加いただけるイベント情報などを四日市港ニュースや四日市港管理組合のホームページなどでお知らせしていきますので、ぜひ四日市港に足を運んでみてください!



# 四日市港の予算 平成22年度予算

四日市港管理組合では、このほど平成22年度の当初予算を編成しました。

『地域に貢献する、なくてはならない存在としての港湾』をめざし、新年度の事業を推進していきます。

## 政策1 背後圏の産業を物流面から支え、地域経済の進展に大きく貢献する港づくり

国際競争力のある高水準な機能を備えた港湾基盤を確立するため、引き続き霞4号幹線等の整備を進めるほか、安定的かつ効率的な港湾物流を支えるため、泊地の浚渫、物揚場・上屋などの施設の老朽化対策を計画的に進めます。

12億9,415万7千円

港湾荷役や利用船舶への適切な支援サービスを提供するとともに、官民協働で港湾の利便性の向上や、利用促進を図ります。

4億9,865万3千円

## 政策2 災害に強く、県民や市民の安全・安心を支える港づくり

水際での自然災害から地域を守る港湾としての機能を充実するため、護岸の補強(富田港地区)などを行います。

3億7,978万3千円

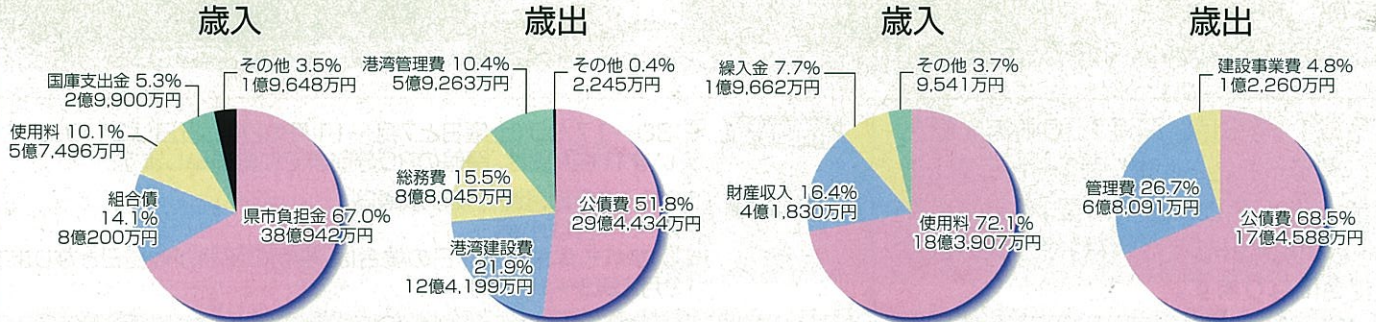
## 政策3 多くの県民や市民が訪れ、身近に感じられる港づくり

魅力とふれあいのある港づくりを推進するため、緑地や公園の管理、イベントの開催やポートビル展望展示室の運営などを行うほか、港内の環境保全のための調査を行います。

1億2,759万4千円

### 一般会計 56億8,185万4千円

### 特別会計 25億4,939万3千円



★それぞれの金額を四捨五入しているため、合計があわない場合があります。

#### 一般会計

港の一般的な運営経費や航路、泊地、岸壁、防波堤、道路などの公共事業の経費で、主に三重県および四日市市からの負担金、組合債、国からの支出金や使用料によって賄われています。

#### 特別会計

利用者が特定されるクレーン、上屋、荷さばき地の維持・整備やひき船、埋め立てなどの事業にかかる経費で、主に港湾施設の使用料や貸付料などによって賄われており、一般会計とは別に経理する会計です。

## 四日市港でテロ対策合同訓練が実施されました

2月23日、四日市港霞ヶ浦地区で、入港船にテロリストが潜伏していたとの想定で、「四日市港テロ対策合同訓練」が実施されました。

この訓練は、海上保安部や警察など26機関・団体・企業で構成される四日市港保安委員会(委員長:四日市港管理組合副管理者)が、迅速かつ的確な情報共有及び関係機関における連携の確認等を行い、テロ行為や国際犯罪等に対して適切な対応ができるよう、毎年実施しているものです。

当日は、情報伝達訓練のほかに、テロリスト制圧、小型不審船追跡、爆発物処理などの実働訓練も行われ、人員約110名、船艇8隻、車両12台、ヘリコプター1機が投入され、緊張感のある訓練となりました。



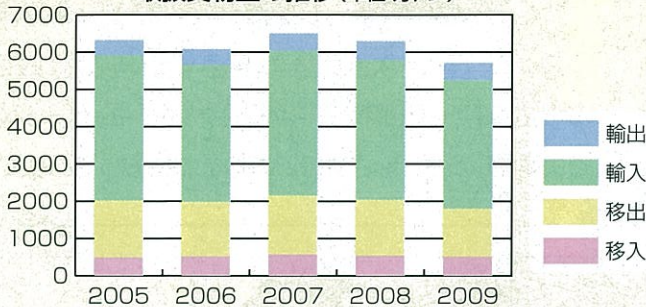
# 四日市港の港勢・2009年速報値

## 入港船舶・海上出入貨物

四日市港の2009年の入港船舶数は17,218隻(前年比76.4%)で、うち四日市港と海外を結ぶ外航船は1,651隻(同90.5%)、四日市港と国内の港を結ぶ内航船は15,567隻(同75.1%)でした。外航船のうちコンテナ船は734隻(同94.1%)となりました。

海上出入貨物は、外国貿易3,925万3千トン(同92.2%)、内国貿易1,776万トン(同87.6%)となりました。

取扱貨物量の推移(単位:万トン)



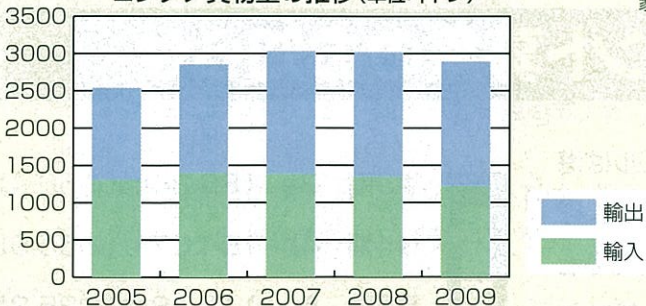
## 外貿コンテナ取扱個数

四日市港の外貿コンテナ貨物の2009年の取扱量は289万1千トン(前年比95.9%)で内訳は輸出が167万トン(同99.9%)、輸入が122万トン(同90.8%)となりました。

また、外貿コンテナ取扱個数は156,524TEU(同94.0%)となりました。

★TEUとは、20フィートコンテナに換算した場合の取扱個数を表す単位。  
「Twenty-foot Equivalent Units」の略。

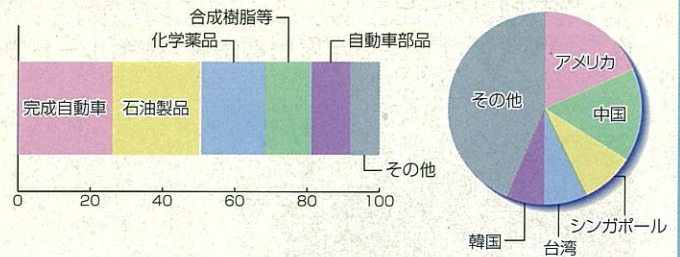
コンテナ貨物量の推移(単位:千トン)



### 品種別

輸出 4,605千トン

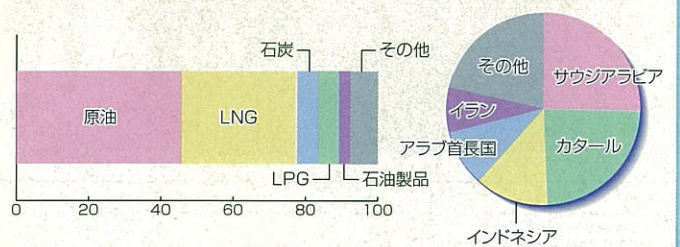
### 国別



### 品種別

輸入 34,648千トン

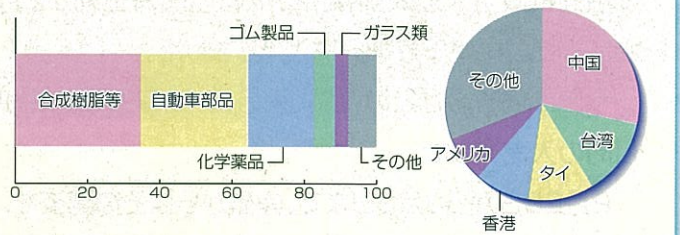
### 国別



### 品種別

輸出 1,670千トン

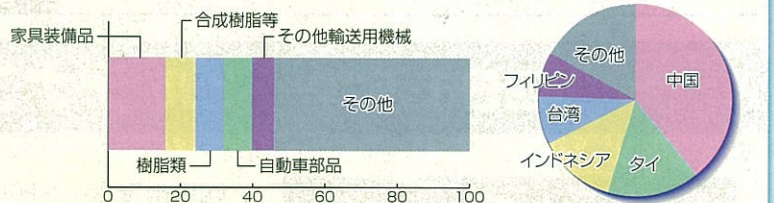
### 国別



### 品種別

輸入 1,221千トン

### 国別



★(注) 国名は「港湾統計に用いるコード表」の分類による。  
「合成樹脂等」は「染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品」のこと。  
速報値のため、今後数値に変更が生じる場合があります。

## 四日市港セミナーを開催



四日市港利用促進協議会の主催による「四日市港セミナー」が大阪市内(1月26日)東京都内(2月8日)で開催されました。四日市港に対する理解を深めてもらい、利用を促進するために開催したもので、四日市港の現状や取り組みについてのプレゼンテーションを行った後、大阪では独立行政法人日本貿易振興機構貿易開発部アジア支援課課長代理道法清隆氏、東京ではアイク株式会社IT・ロジスティクス本部ロジスティクス1部衣料品ロジスティクスグループリーダー矢島芳洋氏がそれぞれ講演されました。

このほか、新名神高速道路の開通によりアクセスが飛躍的に向上した滋賀県甲賀市内でも四日市港説明会を開催するなど、四日市港の利用拡大に向けて、継続的なポートセールスが行われています。

# 平成21年度に引き続きワークショップを開催します!

四日市地区における親しまれる港づくりを進めるため、三重大学との共同研究として、ワークショップを開催しています。21年度の提案を受けて、22年度も散策会（散策ルートの検討）やイベントを開催する予定です。



スケジュールなど今後の予定については、四日市の広報紙や四日市港管理組合のホームページなどでご案内します。皆さまのご参加をお待ちしております。



## 海王丸が入港しました!

独立行政法人航海訓練所の練習帆船海王丸が2月26日、四日市港千歳地区に入港しました。

今回は飲料水などの補給、乗組員・実習生の休養が目的の入港でした。

2月26日から3月3日まで、岸壁からはその勇姿を、夜にはライトアップされた美しい姿を見せてくれました。



## 四日市港ポートビル テナント募集のお知らせ



四日市港ポートビルは港湾及び海事関係者の皆様が利用できる施設であるとともに、港に親しんでいただく場を多くの皆様に提供するために建設された施設です。

四日市港ポートビルへは、一定の条件を満たせば、ご入居いただくことができますので、詳細についてはお気軽にお問い合わせ下さい。

### 募集物件

- 3階 3e 186.34㎡(約56.4坪)
- 4階 4b 184.67㎡(約55.9坪)
- 5階 5a 118.48㎡(約35.9坪)
- 5階 5b 144.21㎡( 43.7坪)

### 【お問い合わせ先】

四日市港管理組合 経営企画課 財政・管財担当  
 TEL 059 (366) 7008 FAX 059 (366) 7048  
<http://www.yokkaichi-port.or.jp/>